



東京都大田区蒲田 5の10の2 全日本港湾労働組合機関紙 (毎月1日発行) 一部20円 (組合員の購読料は組合費の中に含む) 発行責任者 真島勝重



労供労組協第二四回総会開催

労働者供給事業の発展、運動の前進を



四月二十日、第三四回労働者供給事業関連労働組合協議会総会が開催されました。日厚生労働省の取りまとめに... 労働者が横ばい、微減が続いています。労働者供給事業を行う労働組合の拡大、次に各都道府県単位の労働事業許可の拡大、そして、労働者供給事業の拡大を図り、社会的な運動につなげた先に労働者供給事業法制定の運動が... 見えてくると確信しています。

全港湾賃金闘争、妥結額平均で68円増

回答額平均：3,479円(-42円)

妥結額平均：3,556円(+68円)

17春闘のたたかいが各地で繰り広げられてきたが、5月連休明け、概ね回答が出揃った。まだ、賃上げ闘争中の分会も幾つか見られるが、5月10日付、全港湾としての17春闘回答状況のまとめをおこなった。その結果、妥結額平均では昨年を上回る結果となり、僅かではあるが、昨年を上回る形で春闘を締めくくることができた。

闘争分会の回答状況：327分会中276分会(84%)に有額回答が示され、回答額平均は3,479円、率で1.26%、昨年同時期の3,521円と比べて42円の減となった。有額回答を受けた分会の内246分会(89%)が妥結し、妥結額平均は3,556円となり昨年の妥結額実績3,488円を68円上回る結果となった。

職種別の回答状況：港湾の回答額平均は3,808円(昨年同時期の回答額3,829円を21円下回った)、トラックの回答額平均は2,316円(昨年同時期の回答額2,475円を159円下回った)、一般の回答額平均は2,854円(昨年同時期の回答額2,803円を51円上回った)。

速報分会回答状況

144分会中132分会(92%)に有額回答が示され、回答額平均は3,733円、率で1.24%、妥結額平均は3,830円となった。昨年の最終の回答額平均3,722円と比べて11円の増、昨年の最終の妥結額平均3,743円と比べて87円の増という結果になった。



前の県民広場をスタートし、初日は、炎天下のなか県庁... 復帰四五年、第四〇回沖繩平和行進... 戦争の重みを受け止め、平和な暮らしが第一

正で、特定労働者派遣がなく... 復帰四五年、第四〇回沖繩平和行進... 戦争の重みを受け止め、平和な暮らしが第一



復帰四五年、第四〇回沖繩平和行進... 戦争の重みを受け止め、平和な暮らしが第一



復帰四五年、第四〇回沖繩平和行進... 戦争の重みを受け止め、平和な暮らしが第一

東北地方、共謀罪に反対し 緊急職場集会開催

国民の多くが不安に思う「共謀罪」を、テロ等準備罪という形で、五月十七日に自公政権は数の力で衆議院法務委員会での採決を強行しようとした。五月十八日の本会議で可決せよとすべきでした。東北地方本部はこの動きを、各支部・分会は急な指示に... 共謀罪は、居酒屋で隣の客が話をしているのを聞いて警察に密告したり、友達と話をしていたことを警察に密告するなど人を信用できなくなったり、友達と話もできなくなってしまう法律です。このような法案を全国の仲間と一緒に廃案に追い込みましょう！ (東北地方本部)

一昨年の労働者派遣法の改正... 復帰四五年、第四〇回沖繩平和行進... 戦争の重みを受け止め、平和な暮らしが第一... 復帰四五年、第四〇回沖繩平和行進... 戦争の重みを受け止め、平和な暮らしが第一... 復帰四五年、第四〇回沖繩平和行進... 戦争の重みを受け止め、平和な暮らしが第一

港のねずみ

老花花・作 74



五月一日、八戸支部組合事務所前の駐車場において、四五〇名の組合員、歴代委員長の参加で九時から八戸支部と通運支部の第二五回合同ミーティングが開催されました。東北地本の新妻委員長、さらには北海道地本の川村委員長も駆けつけ、八戸の組合活動が活発的であることがうかがえました。

各地でメーデーを祝う

八戸支部 合同ミーデー 通運支部



五月一日、八戸支部組合事務所前の駐車場において、四五〇名の組合員、歴代委員長の参加で九時から八戸支部と通運支部の第二五回合同ミーティングが開催されました。東北地本の新妻委員長、さらには北海道地本の川村委員長も駆けつけ、八戸の組合活動が活発的であることがうかがえました。

五月二十四日、日本労働弁護団主催の「労働法制の改悪と共謀罪の創設に反対する連帯集会」が都内・日比谷野外音楽堂で開催され二五〇〇名が集結、全港湾からは関東地方、中央本部が参加した。集会では東弁護士、海渡弁護士が発言し、民進党、日本共産党、社民党の議員が駆けつけ、総がかり行動実行委員会などの多くの市民団体、そして労働組合が参加した。

五月二十四日、日本労働弁護団主催の「労働法制の改悪と共謀罪の創設に反対する連帯集会」が都内・日比谷野外音楽堂で開催され二五〇〇名が集結、全港湾からは関東地方、中央本部が参加した。集会では東弁護士、海渡弁護士が発言し、民進党、日本共産党、社民党の議員が駆けつけ、総がかり行動実行委員会などの多くの市民団体、そして労働組合が参加した。

労働法制の改悪と共謀罪の創設に反対する連帯集会

五月一日、八戸支部組合事務所前の駐車場において、四五〇名の組合員、歴代委員長の参加で九時から八戸支部と通運支部の第二五回合同ミーティングが開催されました。東北地本の新妻委員長、さらには北海道地本の川村委員長も駆けつけ、八戸の組合活動が活発的であることがうかがえました。

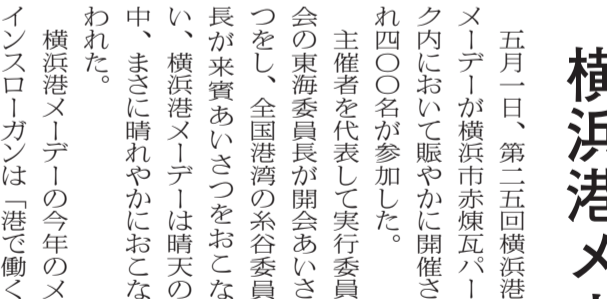
五月一日、八戸支部組合事務所前の駐車場において、四五〇名の組合員、歴代委員長の参加で九時から八戸支部と通運支部の第二五回合同ミーティングが開催されました。東北地本の新妻委員長、さらには北海道地本の川村委員長も駆けつけ、八戸の組合活動が活発的であることがうかがえました。



五月一日、八戸支部組合事務所前の駐車場において、四五〇名の組合員、歴代委員長の参加で九時から八戸支部と通運支部の第二五回合同ミーティングが開催されました。東北地本の新妻委員長、さらには北海道地本の川村委員長も駆けつけ、八戸の組合活動が活発的であることがうかがえました。

五月一日、八戸支部組合事務所前の駐車場において、四五〇名の組合員、歴代委員長の参加で九時から八戸支部と通運支部の第二五回合同ミーティングが開催されました。東北地本の新妻委員長、さらには北海道地本の川村委員長も駆けつけ、八戸の組合活動が活発的であることがうかがえました。

五月一日、八戸支部組合事務所前の駐車場において、四五〇名の組合員、歴代委員長の参加で九時から八戸支部と通運支部の第二五回合同ミーティングが開催されました。東北地本の新妻委員長、さらには北海道地本の川村委員長も駆けつけ、八戸の組合活動が活発的であることがうかがえました。



五月一日、八戸支部組合事務所前の駐車場において、四五〇名の組合員、歴代委員長の参加で九時から八戸支部と通運支部の第二五回合同ミーティングが開催されました。東北地本の新妻委員長、さらには北海道地本の川村委員長も駆けつけ、八戸の組合活動が活発的であることがうかがえました。

五月一日、八戸支部組合事務所前の駐車場において、四五〇名の組合員、歴代委員長の参加で九時から八戸支部と通運支部の第二五回合同ミーティングが開催されました。東北地本の新妻委員長、さらには北海道地本の川村委員長も駆けつけ、八戸の組合活動が活発的であることがうかがえました。

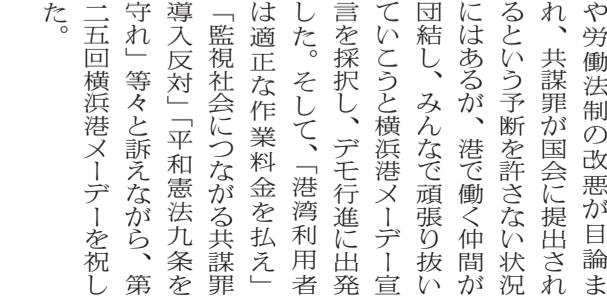
五月一日、八戸支部組合事務所前の駐車場において、四五〇名の組合員、歴代委員長の参加で九時から八戸支部と通運支部の第二五回合同ミーティングが開催されました。東北地本の新妻委員長、さらには北海道地本の川村委員長も駆けつけ、八戸の組合活動が活発的であることがうかがえました。



五月一日、八戸支部組合事務所前の駐車場において、四五〇名の組合員、歴代委員長の参加で九時から八戸支部と通運支部の第二五回合同ミーティングが開催されました。東北地本の新妻委員長、さらには北海道地本の川村委員長も駆けつけ、八戸の組合活動が活発的であることがうかがえました。

五月一日、八戸支部組合事務所前の駐車場において、四五〇名の組合員、歴代委員長の参加で九時から八戸支部と通運支部の第二五回合同ミーティングが開催されました。東北地本の新妻委員長、さらには北海道地本の川村委員長も駆けつけ、八戸の組合活動が活発的であることがうかがえました。

五月一日、八戸支部組合事務所前の駐車場において、四五〇名の組合員、歴代委員長の参加で九時から八戸支部と通運支部の第二五回合同ミーティングが開催されました。東北地本の新妻委員長、さらには北海道地本の川村委員長も駆けつけ、八戸の組合活動が活発的であることがうかがえました。



五月一日、八戸支部組合事務所前の駐車場において、四五〇名の組合員、歴代委員長の参加で九時から八戸支部と通運支部の第二五回合同ミーティングが開催されました。東北地本の新妻委員長、さらには北海道地本の川村委員長も駆けつけ、八戸の組合活動が活発的であることがうかがえました。

五月一日、八戸支部組合事務所前の駐車場において、四五〇名の組合員、歴代委員長の参加で九時から八戸支部と通運支部の第二五回合同ミーティングが開催されました。東北地本の新妻委員長、さらには北海道地本の川村委員長も駆けつけ、八戸の組合活動が活発的であることがうかがえました。

五月一日、八戸支部組合事務所前の駐車場において、四五〇名の組合員、歴代委員長の参加で九時から八戸支部と通運支部の第二五回合同ミーティングが開催されました。東北地本の新妻委員長、さらには北海道地本の川村委員長も駆けつけ、八戸の組合活動が活発的であることがうかがえました。

横浜港メーデー

五月一日、第二五回横浜港メーデーが横浜市赤煉瓦パーク内において賑やかに開催され四〇〇名が参加した。主催者を代表して実行委員会の東海委員長が開会あいさつをし、全国港湾の系谷委員長が来賓あいさつをおこなった。横浜港メーデーは晴天の中、まさに晴れやかにおこなわれた。

五月一日、第二五回横浜港メーデーの団結で、希望の持てる職場・賃金・労働時間をつくるという予断を許さない状況にはあるが、港で働く仲間が団結し、みんなで頑張り抜いていこうと横浜港メーデー宣言を採択し、デモ行進に出発した。そして、「港湾利用者は適正な作業料金を払え」「監視社会につながる共謀罪導入反対」「平和憲法九条を守れ」等々と訴えながら、第二五回横浜港メーデーを祝した。

小名浜地区メーデー

四月三十日、第八八回小名浜メーデーに参加しました。今年も天気に恵まれ、約四〇〇名の方が参加されました。集会では来賓の方々から今の日本の政治問題などについて話してくれました。

安倍政権が強行した共謀罪法案はまだ危険な行為が何もされていない段階で政府に意見を申し立てる様々な市民の活動を全面的に封じ込める効果があると知りませんでした。また、共謀罪には「自首した者の刑を減刑し免除する」と明記されており、自分に火の粉が降りかかる前に密告することを強要しています。共謀罪がテロ対策というのは全くの詭弁であり、市民や労働者の権利を奪っているといえます。

しかありません。私は八戸・通運支部が一堂に会し、情報を共有して意識を高められるメーデーは必要不可欠であり、ずっと続けていかなければならないものだと思います。このように思想や言論までもが侵される危険があります。このような政策で労働運動が弱体化してしまおうと労働者の切り捨てや軍備拡大などといった政策をくい止める事ができなくなりました。デモ行進では戦争法の廃止、共謀罪の反対、原発廃炉などを街宣しながら訴えました。デモ行進が終わったからは懇親会を行い、パーベキューや景品抽選会もあり大人から子供まで楽しく過ごす事ができました。メーデーに参加し労働者は掛け捨ての道具ではなく仲間とともに人生を楽しむ人間であり、望んでいない事を次々に強行していく今の政府の政策には反対しなければならぬと思います。

(小名浜支部 青木勇祐)



青年対策交流会議と労働講座、合同開催

四月二十一日から二十四日にかけて、北海道にて第二〇回青年対策交流会議及び第五〇期中央労働講座を合同で開催した。これまで、労働講座、青年対策交流会議とも別々に実施してきたが、今回に限っては、青年層の学習強化を主とする狙いから、合同での開催となった。参加者は初の試みに、有意義な開催であったと感想をまとめている。

A班 鹿島港支部 高木 涼

はじめに、開催地の北海道「将来」をテーマに話し合い、方々の皆様、受け入れありがとうございました。労働組合については、うごきました。一日目、二賃金、不当労働条件の変更日目と二部に分かれ松本委員長、鈴木副委員長、真島書記部、各分会では解決できない長、鈴木青年対策担当中執のことも全国の仲間たちと共に四人の方々に講座を開いて頂き解決することができるとありました。同時に組合費が高くて動員が厳しいという意見もあつたのですが、組織拡大をして人数を増やしていくことが大事だと思いました。そして、経済闘争と社会運動の将来については、各地方で行

B班 留萌支部 指田 大介

今回は地元北海道での開催という事で楽しみな反面、不安な気持ちでいっぱいでした。講義が始まり、進んで行きましたが、最初のうちは、講義内容を難しく捉えてしまいましたが、最後のうちは、講義内容を難しく捉えてしま

C班 八戸支部 小川 諒

今回、初めて参加しました。初めの試みということで、参加が決まった時はかなり堅い



勉強会になるのだろうと気を引き締めて開催地である北海道へ向かいました。講座を受けて、元々自分の知識不足は自覚していたのですが、それでも中央の講師の方の講話は分かりやすく、今すべてを理解することは難しかったですが、少しずつではありますが自分で理解しながら各講座を聞くことができました。そして、二日間の講座を終ると最後は分科会ということで各班に分かれてテーマに沿って討論をしたのですが、各地方から様々な意見が飛び交い予想を上回る盛り上がりがありました。

二〇一六春闘、一七春闘で産別闘争の前進で、各地区の交渉権が確立されつつある。昨年、北海道、日本海、東北の三地区で地区協議に関する協定を取り交わし、本年は沖縄、博多、駿河など多くの港湾で地区協議が確認された。雇用と職域を守る産別闘争が、地区段階まで進められてきた。一人一人の組合員から「見える産別闘争」になっている。しかし、この産別闘争は誰かが思いついて、突然出来上がったものではない。ここ数年の春闘だけで進展したわけでもない。多くの先輩たちが試行錯誤し、苦闘し、基礎を作り上げてきたからこそ、今日の前進があることを忘れて



今年、四月二十六日、全港湾東北地域の元委員長原さんとはならない。と全日通東北の元委員長の山下さんの話を聞くことができ、今日の情勢に立ち向かっていくうえで、多くの学べることがある。運動の継承の大切さを痛感した。一九九二年、東北地区においては地区協議が結成された。当時は、あまり地方港における地区協議が重視されておらず、むしろ全港湾と全港湾店社との集団交渉の取り組みが主だった。東北地区協議時間は一〇分から一時間位、そのあとは、原・山下を中心とする「活動家教育学校」による「居酒屋」である。事前協議のたびに、対象港の役員は

「つなぐこと」 東北地区港湾での全日通との協力体制

今年、四月二十六日、全港湾東北地域の元委員長原さんとはならない。と全日通東北の元委員長の山下さんの話を聞くことができ、今日の情勢に立ち向かっていくうえで、多くの学べることがある。運動の継承の大切さを痛感した。一九九二年、東北地区においては地区協議が結成された。当時は、あまり地方港における地区協議が重視されておらず、むしろ全港湾と全港湾店社との集団交渉の取り組みが主だった。東北地区協議時間は一〇分から一時間位、そのあとは、原・山下を中心とする「活動家教育学校」による「居酒屋」である。事前協議のたびに、対象港の役員は

D班 ひたち支部 古内厚志

今回、この集會、講座の場を設けていただいた北海道の方々には深く感謝しています。返ると、どうしても目先のことに追われ、本来すべきことである仲間の声に耳を傾ける努力が足りなかったと反省するばかりです。グループ討論でも、次世代をどう育てていくかという内容で話した際に、先輩方から脈々と引き継がれてきた全港湾を次世代に繋いでいくために、今自分たちが覚悟を決めて背負っていくことを誓いたいと思います。

最後に、今回の青対を開催するにあたり多くの苦労がありました。

最後に、今回の青対を開催するにあたり多くの苦労がありました。約束することで、大きなエネルギーをいただくことが出来ました。

(松本耕三)

地方版



西 憲法施行七〇周年、五・三おおさか総がかり集会 関 憲法を壊すな！ アへ政治を終わらせよう！

五月三日(水・祝日)、晴れ渡った憲法記念日、大阪・扇町公園において、午後一時三十分より、大阪弁護士会が主催する「憲法を壊すな、アへ政治を終わらせよう」とする集会に約一八、〇〇〇人が結集し開催されました。

東 海 働くものの団結で 生活と権利を守ろう

第一部として、「エイサー演技」を月桃の花歌舞団のみなさんより披露、島唄と三線演奏の披露、第二部の本集会では、主催者を代表して大阪憲法会議・共同センター幹事長の丹羽徹さんよりの挨拶の後、大阪弁護士会より共謀罪反対の取り組みの訴え、各政党からは民進党より辻元清美衆議院議員、日本共産党より辰巳孝太郎参議院議員、社民党からは福島瑞穂参議院議員、自由党より渡辺義彦衆議院議員より連帯のあいさつがありました。

この根本原因は、非正規労働者(低賃金無権利状態)の増大にあります。特に、派遣労働者は、雇用者と使用者が違うために、派遣先で奴隷的な働き方を強要される場合があります。労働基準法の使用が直接雇用する原則から逸脱する雇用形態であります。派遣労働の原則である、一時的な業務量の増大に対応する臨時的雇用も規制緩和され、一生派遣労働で不安定な生活を送らなければならない労働者を大企業言ひなり政治が作って来た事にあります。

この根本原因は、非正規労働者(低賃金無権利状態)の増大にあります。特に、派遣労働者は、雇用者と使用者が違うために、派遣先で奴隷的な働き方を強要される場合があります。労働基準法の使用が直接雇用する原則から逸脱する雇用形態であります。派遣労働の原則である、一時的な業務量の増大に対応する臨時的雇用も規制緩和され、一生派遣労働で不安定な生活を送らなければならない労働者を大企業言ひなり政治が作って来た事にあります。

この根本原因は、非正規労働者(低賃金無権利状態)の増大にあります。特に、派遣労働者は、雇用者と使用者が違うために、派遣先で奴隷的な働き方を強要される場合があります。労働基準法の使用が直接雇用する原則から逸脱する雇用形態であります。派遣労働の原則である、一時的な業務量の増大に対応する臨時的雇用も規制緩和され、一生派遣労働で不安定な生活を送らなければならない労働者を大企業言ひなり政治が作って来た事にあります。

この根本原因は、非正規労働者(低賃金無権利状態)の増大にあります。特に、派遣労働者は、雇用者と使用者が違うために、派遣先で奴隷的な働き方を強要される場合があります。労働基準法の使用が直接雇用する原則から逸脱する雇用形態であります。派遣労働の原則である、一時的な業務量の増大に対応する臨時的雇用も規制緩和され、一生派遣労働で不安定な生活を送らなければならない労働者を大企業言ひなり政治が作って来た事にあります。

北 北海道・トラック 東 東北地方運輸局整備局交渉

その後、集会参加者全員でのポテッカード掲げ、集会を盛り上げました。各分野からの訴えとして、関西市民連合・

その後、集会参加者全員でのポテッカード掲げ、集会を盛り上げました。各分野からの訴えとして、関西市民連合・

その後、集会参加者全員でのポテッカード掲げ、集会を盛り上げました。各分野からの訴えとして、関西市民連合・

その後、集会参加者全員でのポテッカード掲げ、集会を盛り上げました。各分野からの訴えとして、関西市民連合・

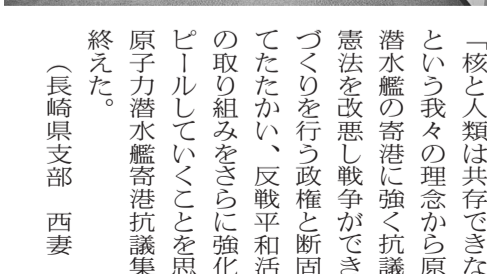
その後、集会参加者全員でのポテッカード掲げ、集会を盛り上げました。各分野からの訴えとして、関西市民連合・



その後、集会参加者全員でのポテッカード掲げ、集会を盛り上げました。各分野からの訴えとして、関西市民連合・



その後、集会参加者全員でのポテッカード掲げ、集会を盛り上げました。各分野からの訴えとして、関西市民連合・



その後、集会参加者全員でのポテッカード掲げ、集会を盛り上げました。各分野からの訴えとして、関西市民連合・

州 五月二日未明に 九 原子力潜水艦

五月二日未明に原子力潜水艦「シャイアン」が佐世保港に入港した。入港の目的は休養と補給とされているが、先月から佐世保海域付近の任務を引き継いだ「シャイアン」が地域に慣れるための寄港だ

五月二日未明に原子力潜水艦「シャイアン」が佐世保港に入港した。入港の目的は休養と補給とされているが、先月から佐世保海域付近の任務を引き継いだ「シャイアン」が地域に慣れるための寄港だ

五月二日未明に原子力潜水艦「シャイアン」が佐世保港に入港した。入港の目的は休養と補給とされているが、先月から佐世保海域付近の任務を引き継いだ「シャイアン」が地域に慣れるための寄港だ

「核と人類は共存できない」という我々の理念から原子力潜水艦の寄港に強く抗議し、憲法を改悪し戦争ができる国づくりを行う政権と断固としてたたかい、反戦平和活動への取り組みをさらに強化・アピールしていくことを思い、原子力潜水艦寄港抗議集会を終えた。(長崎県支部 西妻 誠)